

佐賀県高等学校
P-T 新聞

Symbiotic society

UDフォントとは、「ユニバーサルデザイン」のコンセプトに基づいた、多くの人に分かりやすく読みやすいように工夫されたフォントです。今回、共生社会への思いの下、調査広報委員会で協議され変更することになりました。

役員改選の後、旧役員を代表して、龍谷高等学校保護者会の中津海美和子前会長から退任のご挨拶をいただいた。

「愛は続くよどこまでも」

今年6月、ある車両の引退が報じられた。新幹線の安全な運行を支える点検車両、通称「ドクターイエロー」である。子どもから大人まで、鉄道好きであろうとなかろうと、一度見てみたいと思う人は少なくない。それは、「運よく出会えたら幸せが訪れる」と言われていることもあるのだろうが、鮮やかな黄色のボディで精度の高い検測を行う姿は、やはり颯爽としてカッコいい。「もう出番はないのか:」と、ふと寂しさがよぎる。



西岡会長は、平成29年度から佐賀県高P連の会長を務め、今年で8年目となる。

令和6年度は、九高P連副会長、昨年度から全国高P連の専務理事も兼任する。

一 令和5年度事業並びに決算・監査報告

事業及び公務報告の後、決算
監査の報告を行う。

収入	1480万4541円
支出	1337万9004円
差引	142万5537円

(次年度へ繰越)

二 役員改選
会長に西岡豊氏を再任。副会長、理事、監事共に左表のとおり承認された。

三 令和6年度事業計画案・予算案審議
事業については例年どおり、佐高P連の地区別指導者研修会を全地区（5地区）開催予定で準備を進め、新聞も例年どおり2回発行することとした。

○主な事業計画
①通常総会 6月11日（火）
「グランデはがくれ」
②第68回九高P連大会
「熊本大会」 熊本市で開催
6月20日（木）～21日（金）
③第73回全国高P連大会
「茨城大会」 水戸市で開催
8月22日（木）～23日（金）
④地区別指導者研修会
▽鹿藤地区 10月2日（月）
未定

▽杵西地区	10月18日（金）
伊万里市民センター	
▽佐城地区	11月6日（水）
多久市中央公民館	
▽三神地区	11月29日（水）
未定	
▽唐松地区	12月6日（金）
唐津商業高等学校	

敬称略

◎ 功勞者表彰

三養基	三養基	神崎	佐賀西	佐賀北	白石	太良	伊万里実	佐賀農業
松永作二	山田あおい	辻裕一	森永亘	北川祐介	藤井陽太郎	松本繁治	石丸直人	藤井実

令和6年度
役員の皆さん

○委員長
◇副委員長

佐賀県高等学校PTA連合会総会

高戸連
佐賀県高等学校PTA連合会

令和6年度 佐賀県高等学校PTA連合会新役員の皆さん

[illegible]

理事	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	顧問
小林 由枝	北村 舞	野田 亮	江頭 かり	池田 勝	吉松 幸宏	荒木 信幸	大島 安博	山下 哲司	牧瀬 省吾	原 美和	岩橋 信明	伊東 和美	筒井 楨子	小出 邦彦	
嬉野 会 長	北 陵	佐賀 西 校	牛津 校	佐賀 商	龍 谷	神 埼	多 久	唐 津 商	伊万里 実	嬉 野	神埼 清 明 会 長	唐 津 南	有 田 工	(佐高P連元会長)	
〇 総 務	◇ 進路 対策	総 務	総 務	調査 広 啓	進路 対 策	調査 広 啓	健全 育 成	進路 対 策	健全 育 成	総 務					

◎ 功勞者表彰

鳥栖工	唐津工	牛津	唐津青翔	嬉野	金立特別支援	佐賀清和	佐賀女子	佐賀学園
横枕 孝	末次 知浩	戸村 愛佳	清水 久	原口ルミ子	吉川 昌子	鍋島 朝寿	宮副 知明	村瀬 正行

◎感謝狀贈呈

佐賀商業	致遠館	三養基	龍谷	唐津西	白石	嬉野	佐賀北	唐津南	伊万里実	佐賀商業	三養基	唐津西	白石	嬉野	神埼	唐津青翔	敬徳	事務局
川代 勇一	山口 美恵	松永 作二	中津海美和子	前田 勝久	藤井陽太郎	原口儿三子	横尾 順子	江島 博文	石丸 直人	深町 俊善	牟田 秀哉	岡本 隆	溝口 哲也	香田 信	辻 裕一	清水 久	古賀 誠	久保 隆慶

思うに、我々は子どもたちにとつてのドクターイエローだ。彼らが安心して進めるよう道の安全を確かめ、導く。そして、少しずつその役割を終えていくのだ。子どもたちはもう、それぞれの未来を描き始めている。旅立ちの日は近い。

目指すところに向かってレールを敷いていくのは、彼ら自身いろんなレールがあつていいし行先も自由に決めていい。どんな道でも、そこは希望に満ち溢れている。これからの新幹線は自らが点検しながら走行する方向に切り替わるとのこと。そろそろ子どもたちもその力をつけてきた。この先困難なことがあつたとしても、若者たちは、知性と勇気をもつて乗り越えられるはず。道の途中で出会う人々と互いに高め合い支え合いながら、自分らしい旅を創つてくれることを願う。

それぞれの夢に向かって力強く走つてゆく姿を、我々は、いつまでも変わらぬ愛で、静かに温かく見守り続けよう。

牛津高等学校
校長 江頭 かおり

文部科学 大臣表彰

(優良PTA)

神埼高等学校後援会

令和6年度優良PTA文部科学大臣表彰を神埼高等学校後援会が受賞しました。日頃の熱心なPTA活動が評価され、全国高P連大会茨城大会において表彰されました。(3面関連記事)



保護者と教職員が一体となり、教育の振興、教育の向上を目指し、活動を行っている。年2回の登校指導、広報活動(PTA新聞発行)、大学・企業訪問、行事後の豚汁炊き出し等の活動を活発に行い、また、生徒による盛んな地域交流活動の補助を行っている。



大学訪問

企業訪問

鳥栖商業高等学校PTA



工場見学

豚汁準備

豚汁

優秀単P

鳥栖商業高校
うれしの特別支援学校

功労者

松本 繁治 氏
末次 知浩 氏

全国高P連表彰



太良高等学校PTA

前会長 松本 繁治氏
会員同士のつながりを第一に考え、強い責任感を持って単P会長を2年間務めた。また、地区協議会会長として4校をまとめ、地域のPTA活動の発展に貢献した。また、県高P連の副会長として総務委員会委員長の重責を果たし、各種会議の運営など積極的に活動した。

唐津工業高等学校PTA

前会長 末次 知浩氏
校内活動では、文化祭でのカレライス販売、全校マラソン大会ではお菓子の詰め合わせの提供、卒業生激励会ではばた餅の提供など生徒に寄り添った活動を行った。第67回九州地区高等学校PTA連合会佐賀大会第1分科会にて「学校行事と連携した活動を目指して」をテーマに発表を行った。



三養基高等学校PTA

前会長 松永 作二氏
令和3年度より佐賀県立三養基高等学校PTAの役員として、副会長2年、会長1年と3年間にわたって歴任し、この間、本校のPTA活動の発展と活性化に大きく貢献した。



白石高等学校PTA

前会長 藤井 陽太郎氏
令和3年度からPTA副会長を2年務め、令和5年度は会長としてPTA活動の積極的な運営と学校教育の向上に尽力し、多大な貢献をした。また、杵地区高P連会長、さらには県高P連の副会長として健全育成委員会委員長の重責を果たした。



度賞者の顔

うれしの特別支援学校PTA

コロナ禍においても保護者及び教職員とともに連携し、4つの専門部に分かれ、効率的に取り組んだ。



また、防災袋の設置を推進するほかに、地域住民との連携を図るために、ボランティア養成講座を行うなど様々な活動に積極的に取り組んだ。



レクリエーション



ミニパフェ作り

佐賀商業高等学校後援会

本校後援会は、西岡会長のリーダーシップのもと、後援会総会をはじめ各学年別保護者会、挨拶運動、文化祭時のカレー会、評議員会等を企画・運営するとともに、学校行事や部活動等に積極的に協力するなど、学校の活性化に寄与している。

年2回の登校指導、婦人部研修会、PTA会報の発行を行っている。昨年の南高祭(文化祭)では、1000名以上の来校者があり、PTAバザーでは、餅つきや、ぜんざい、きな粉餅、

唐津南高等学校PTA



挨拶運動

カレー会

生徒会役員との懇談会

九高P連表彰

優秀単P

唐津南高校
佐賀商業高校

功労者

松永 作二 氏
藤井陽太郎 氏

- 佐賀県参加校
- ・三養基 「三養基」
 - ・佐賀東 「東風」
 - ・佐賀西 「薫楠」
 - ・佐賀北 「朝の風」
 - ・致遠館 「飛躍」
 - ・小城 「小城高PTA会報」
 - ・唐津西 「まつら」
 - ・伊万里 「笹尾台の風」
 - ・武雄青陵中 「若葉」
 - ・鹿島 「蒼天」
 - ・太良 「蒼穹」
 - ・唐津南 「たちばな」
 - ・伊万里実(定) 「輝ける瞬間」
 - ・佐賀農 「大地」
 - ・有田工 「有薫」
 - ・鳥栖商 「飛翔」
 - ・佐賀商 「恒星」
 - ・唐津商 「桐庭」
 - ・伊万里特支 「あおぞら」

九高P連熊本大会 広報紙コンクール

優秀賞

佐賀西高等学校後援会広報紙
「薫楠」

※9年連続入賞





唐津商業高等学校

特に登校坂での生徒の挨拶は来校された方から褒めていただいています。

教育振興会でも生徒の挨拶の手助けになるようにと朝の挨拶

A person is seated at a wooden table in a classroom, looking down at a book or paper. A white cup is on the table. A window is visible in the background.

その中でも力をいれていることが、総合的な探究の時間における活動です。今年度さっそく一年生は「神埼まちめぐり」というフィールドワークを行いました。歴史や産業、特産品や観光など、テーマに沿って様々な

ました。二年生は各分野に分れて、地域のイベントへの参り医療福祉施設や児童クラブ等の活動を行っています。七月は、櫛田宮の門前広場で行わる櫛田の市に参加し、子どもけのゲームを用意して、多く

場所にも参加しています。先日、

A male teacher with glasses, wearing a light-colored short-sleeved shirt, sits on the left side of a long wooden table. He is looking at a laptop screen and pointing at it with his right hand. Two female students are sitting on the right side of the table. The student in the foreground is wearing a white short-sleeved shirt and a dark plaid skirt, looking towards the laptop. The student behind her is also wearing a white short-sleeved shirt and a dark skirt, looking at the laptop. The room has large windows in the background.

人口密度

全国16位

人口は全国で6番目に少ないのに、人口密度は全国16位と上位。集の面積は小さいのに人は割と多い佐賀県は、人が集中することなく、県全体にほどこく人が暮らしているので混雑を感じにくいのが特徴。

土地が比較的平坦で、人が住みやすい、人々と、都市と自然がよい関係性を保っているとても暮らしやすい環境です。

J1、SV、B1がそろってスポーツの聖地

女性トップアスリートたちに人気の合宿地

海外、国内のトップアスリートから評価が高い佐賀合宿。水泳オーストラリア代表、カヌータイタ代表、他にもアーティスティックスイミング、新体操、ボクシング女子、ハンドボール女子などの日本代表が合宿しています。食、温泉、空気を、自然なども、健康にも発酵にもいい要素が詰まっている佐賀が選ばれています。

好きです！ 佐賀県

他県から羨ましがられるモノ・コトが
“いつもの日常”に溶け込んでしまっている佐賀県は、紹介しようとするとなんか伝えられないのかわからなくなるのが悩みのところ。

SAGA2024国スポ・全障スポの開催で秋には全国から多くの人々がやって来ます。
佐賀を紹介する時ぜひ使ってほしい佐賀ネタ集めました。

東京は佐賀人がつくった!

時は明治時代。首都を東京にしようと提言したのは江藤新平と大木喬任でした。司法制度や、三権分立に基づく国家制度を設計し、国民皆教育の道を開いたのも江藤新平。そして、日本初の鉄道を通し、早稲田大学をつくったのは大隈重信です。日本銀行本店や東京駅を設計した辰野金吾も、経済の中心・丸の内オフィス街の建築を主導した會澤達哉も、実はみんな佐賀人。近代日本の礎を担い、社会基盤や首都のランドデザインを築いたのは佐賀人なちなんです。

時を遡ると、弥生時代に邪馬台国を彷彿とさせる国内最大の集落が吉野ヶ里にありましたからね。

唯一無二の学校だらけ!

世界に誇るトップアスリートを生み出す佐賀には、スポーツの強豪校が多数!昨年度の全国高校総体大会の大賞運動競技女子団体では佐賀商業高校が優勝。レスリング競技では鳥栖工業高校が優勝。全国高校ラグビー大会では佐賀商業高校がベスト4。全国選手権サッカー選手権大会でも佐賀商業高校がベストと金銀で大活躍!SSP模範校とも選ばれる有数の名門校が、ここから佐賀に集結することでしょう。

半世紀前までは、多くの企業が佐賀に工場として、工場用地と住宅用地は別々だった。だから、交通の便、アジアに近しい工場用地の良さは計り知れない。佐賀への移住者も増え、心豊かに暮らすことも可能になったんです。

新時代のエンターテインメントアリーナ

さいこうのSAGAアリーナが完成し、佐賀でトップアーティストのライブが楽しめるようになりました。新時代のエンターテインメントアリーナで繰り広げられるB2やNiziU、松任谷由実さんや羽生結弦さんのショーに魅了された人が続出!佐賀パルナーズやSAGA久光スプリングスのホームでもあり、アスリートと観客が一体となる世界基準の空間では、日々たくさんの熱狂と感動が生まれています。

お祝いやおもてなしが大好きっタイ!

おいしいおもてなしが大勢のお客様を喜ばせ、毎年の祭典イベントは、みんなで楽しむことができます。みなさまの笑顔が私たちの誇り。おもてなしと笑顔が私たちの誇りです。

佐賀県産だけで食べていける食の宝庫

米の食味ランキング14年連続特A「金びより」、アメリカ大統領も愛用「佐賀牛」、甲斐田も愛用「佐賀のたまご」など、佐賀の自産品はなんといっても食料の宝庫。食料自給率は約95%もあり、毎日の食卓を佐賀産で満たす、ほぼままなことが可能なくらい、佐賀は山の幸から海の幸まで豊富な宝庫なんです。

日本文化発展の“はじまり”の地肥前名護屋城

豊臣秀吉や徳川家康、伊達政宗など全国から150以上の名だたる大名、武将が集結して、世界最大級の大都市となった肥前名護屋。この地でオールスターが出会い、交流したことこそ茶道や能、狂言など今につながる日本の伝統的な文化が大きく花開きました。

佐賀県

(注)色・白黒・拡大印刷・複製等不可。TEL:0984-24-1213

私の好きな言葉

「生きていくだけでスゴいんだ」

嬉野高等学校PTA会長

小林 由枝



『生きていくだけでスゴいんだ』西野博之氏(認定NPO法人たまりば理事長)

今は、高校生になったわが子ですが、生れた日のことは、今でも鮮明に覚えています。「元氣に生まれてきてよかった。どうか、この子が幸せになりますように。」ただそれだけを願っていました。ところが、こどもが成長するうちに、親は欲が出て、こうして欲しい、あんな欲に欲しいと多くのことを望みがちになり、大切なわが子が、失敗しないように、道を外れないようにと、こどもを愛するが故に先回りの子育てになってしまった。読者のみなさんも心当たりがありませんか。日本全体に「やりすぎ子育て」「やりすぎ教育」が溢れているように思えます。

そんな「やりすぎ子育て」「やりすぎ教育」の影響でしょうか、ユニセフが発表している幸福度ランキングで日本のこどもの精神的幸福度は37位と世界38か国中下から2番目という結果が出ています。不登校やいじめ、自殺、虐待など生きづらさを抱えるこどもの数は増加傾向が止まりません。

『生きていくだけでスゴいんだ』

だ』とは、神奈川県川崎市で30数年に渡り不登校のこどもの支援をしている西野博之さんの言葉です。西野さんは、大人からの評価にさらされ、ありのままの自分を認められず、自己肯定感が低下しているこどもたちを、丸ごと受け止め、認め、寄り添ってこられました。西野さんの言葉に、多くを望まず、こどもの命を守ることだけだけが尊いことだと気づかされました。川崎市には、2001年日本ではじめて施行された「子どもの権利条例」があります。その条例発表の場で、こどもたちから大人へ向けたメッセージが読み上げられました。

「まず、おとなが幸せでいてください。おとなが幸せじゃないのに子どもだけ幸せにはなれません。おとなが幸せでないと、子どもに虐待とか体罰とかが起きます。条例に、子どもは愛情と理解をもって育まれる」とありますが、まず、家庭や学校、地域の中で、おとなが幸せでいてほしいのです。子どもはそういう中で、安心して生きることが出来ます。」

こどもの幸せを願う大人自身も大切に生きる姿を見せていきたいものです。



九州地区高P連大会

「いいね!発信熊本大会」(発表概要)

第2分科会

全ての生徒が過ごしやすく、
誰一人取り残さない
学校づくりを目指して

佐賀県立小城高等学校

PTA前会長 中村 涼子



1 小城高校の概要

小城高校は、昨年度から九州大学基幹教育院と連携協定を結び、「共生社会」に関する事業推進や教育活動について大学から指導や助言を頂いたり、大学や大学生と共同で探究活動を行ったりしている。また、昨年度から、「心の偏差値日本一」

『心の偏差値日本一』の除幕式
九州大学「アサポーター」とともに

を掲げ、「個々人が尊重され、互いに助け合い、すべての生徒にとって安全・安心な居場所となることができる学校づくり」を目指している。

2 小城高校PTAの関わり

①大学訪問……「生徒が進学する大学について、保護者も学ぶ」という観点から

②3年生激励会……受験勉強に取り組み3年生に激励の品を贈呈

3 小城高校生徒支援グループ(教育支援部)の取り組みについて

多様で開かれた生徒指導の推進による魅力ある学校づくりのテーマの下、「共生社会を担う生徒育成事業」を行っている。多様性を認め合う集団の育成を目指し、周りの生徒の共生社会やインクルーシブ教育についての学びを深め、学校が全ての生徒たちにとって安心・安全な居場所となることを目標としている。

・取り組み①……配慮申請

小城高校では、関係分掌・職員間で連携を図りながら障がいのある生徒への支援体制を強化し、円滑な学校生活の実現に寄与するため、必要とされる配慮や支援の提供を行っている。

・取り組み②……共生社会推進リーダーの育成

共生社会推進リーダーは、まずは学校の中で、多様性を当たり前のこととして感じ、みんなが自然と支え合う共生社会を実現するために、生徒の中心的リーダーとして活躍している。

九州大学の先生方から共生社会の考え方を学ぶとともに、小城高校の実状と照らし合わせ、改善するための方策を考えている。



共生社会推進リーダー 九州大学での受講風景

4 PTAとして小城高校の取り組みへの関わり

生徒が学ぶ共生社会の考え方を、PTAでも学ぶ必要があると考え、次の取り組みを行っている。

5 今後の展望

①大学訪問先を九州大学に設定
②学校で開催された共生社会の講演会に保護者も参加



PTA九州大学での受講風景

考える。

②学校で開催される共生社会に関する講演会に、これからも保護者が参加できるよう計らってもらい、保護者も共生社会について学ぶ機会を設ける。
③小城高校PTA新聞で共生社会についての特集を組み、保護者に共生社会を学ぶ意識を高めてもらう。



佐賀県ゆかりの学生のための寮
しょうとうがくしゃ 松濤学園
令和7年度
入舎生募集

大学・学年を超えたつながり
さまざまな人が共同生活をする、家というユニークなコミュニティ。
大学や学年を超えて、一生ものの友人・先輩・後輩と出逢える場所です。

ホッとできる場所
佐賀んもんが薫る松濤学園は、慣れない土地で張り詰めていた心の糸がほぐれる場所です。
生活をフォローしてくれる舎監夫妻がいて安心。

健康の源 美味しいごはん
自炊は時間がかかる。外食はお金がかかる。一人暮らしだとつい寂かになってしまいがちな食事。
松濤学園は食事付きの寮なので、身体にもお財布にも優しいです。

募集人員 男子5名 / 女子5名 程度 令和5年度から男女共住
月額寮費 70,000円 (寮費 46,000円 / 食費 24,000円) 全室個室 / 朝夕2食付 (日・祝日を除く)
入舎時納入費 90,000円 (入舎寄付金・施設維持費)
申込期間 令和7年1月10日～2月中旬
〒184-0013 東京都小金井市原町3丁目3番28号
東京駅 JR 中央線 武蔵小金井駅 徒歩約10分
※詳細は11月以降のホームページをご覧ください

2021年に100周年を迎えました
公益財団法人 佐賀育英会 松濤学園
Tel 042-381-3676 Fax 042-381-3620
Mail nabeshima2021@iaa.itkeeper.ne.jp
HP http://www.shoutougakusya.com/